



どうする!?! どうなる!?!

九州一広い佐伯市の

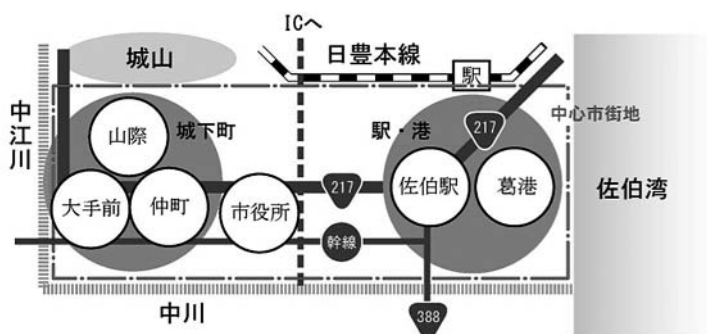
# 中心市街地

## 第1回 「中心市街地の“いま”」

佐伯市の中心市街地とは、以前に寿屋のあった大手前周辺地区、多くの商店が集まる仲町周辺地区、城山をシンボルとして城下町の風情を残す山際周辺地区、交通の拠点がある佐伯駅前・港周辺地区を含んだ約157haの区域です（右図参照）。

中心市街地といえば、かつては人々が行き交い、活気に満ちた“まちの顔”でした…。しかし、近年では、車社会の発達や郊外への大型店舗進出などの影響により、中心市街地からはだんだんと人が離れ、そのにぎわいは影を潜めています。

そんな状況に歯止めをかけ、新たなにぎわいを取り戻そうと、地元の商店街や住民の皆さんが様々な活動を行っている中、市でも現在、商工会議所や関係機関と連携をとりながら、「中心市街地活性化基本計画」の策定に向けて取り組んでいます。



### 中心市街地の現状

**商業：** 郊外大型店舗の進出、寿屋の閉店、空き店舗の増加、事業所数の減少

**居住：** 中心部の人口減少、少子高齢化  
**施設：** 郊外への移転、公共交通の衰退



空き店舗の増えた商店街

### 「中心市街地活性化」って何？

ひとえに地域の活性化といっても、その方策として、商店街の活気を取り戻すことや観光客を呼び込むこと、人々が住みやすい環境づくりをして人口を増やすことなどいろいろな考え方があります。

まずは、市の中心部である中心市街地に様々な機能を集積させることで、にぎわいのあるまちづくりを市全体に広げていくというのが基本的な考え方です。

### なぜ今、中心市街地の活性化が必要なの？

もちろん、佐伯市の中で、中心市街地だけを活性化すればいいというものではありません。合併して九州一広い市となった今、各地域の生活拠点地区と中心市街地とが相互に連携をとりながらまちづくりを進める必要があります、これが今後目指していきたい「まちのかたち」です。その第一歩としてかつてから“まちの顔”であった中心市街地を活性化させることが大切だと考え、基本計画を策定することになりました。

今後も「中心市街地活性化基本計画」の策定状況について随時お知らせしていきます。また、「佐伯市中心市街地のまちづくり」のホームページから活性化への取組や活動についてご覧になれます。

《問い合わせ》 企画課まちづくり推進係 (☎22-4059、ホームページアドレス：<http://www.city.saiki.oita.jp/chusinsigaichi/index.html>)